

建物工事本格化へ

県立大館国際情報学院

来春(平成17年4月)、JR大館駅北側に開校する、県北地区唯一の中高一貫教育校である、県立大館国際情報学院の建物工事がいよいよ本格的に始まりました。

個性や創造性を伸ばします

県立大館国際情報学院中学校・高等学校は、中高一貫教育を行うため、6年間のゆとりある学校生活の中で、生徒の個性や創造性を伸ばすことを狙いに、21世紀を自らの判断で生きる人間の育成を目指します。また、国際化や情報化に対応した教育を行います。

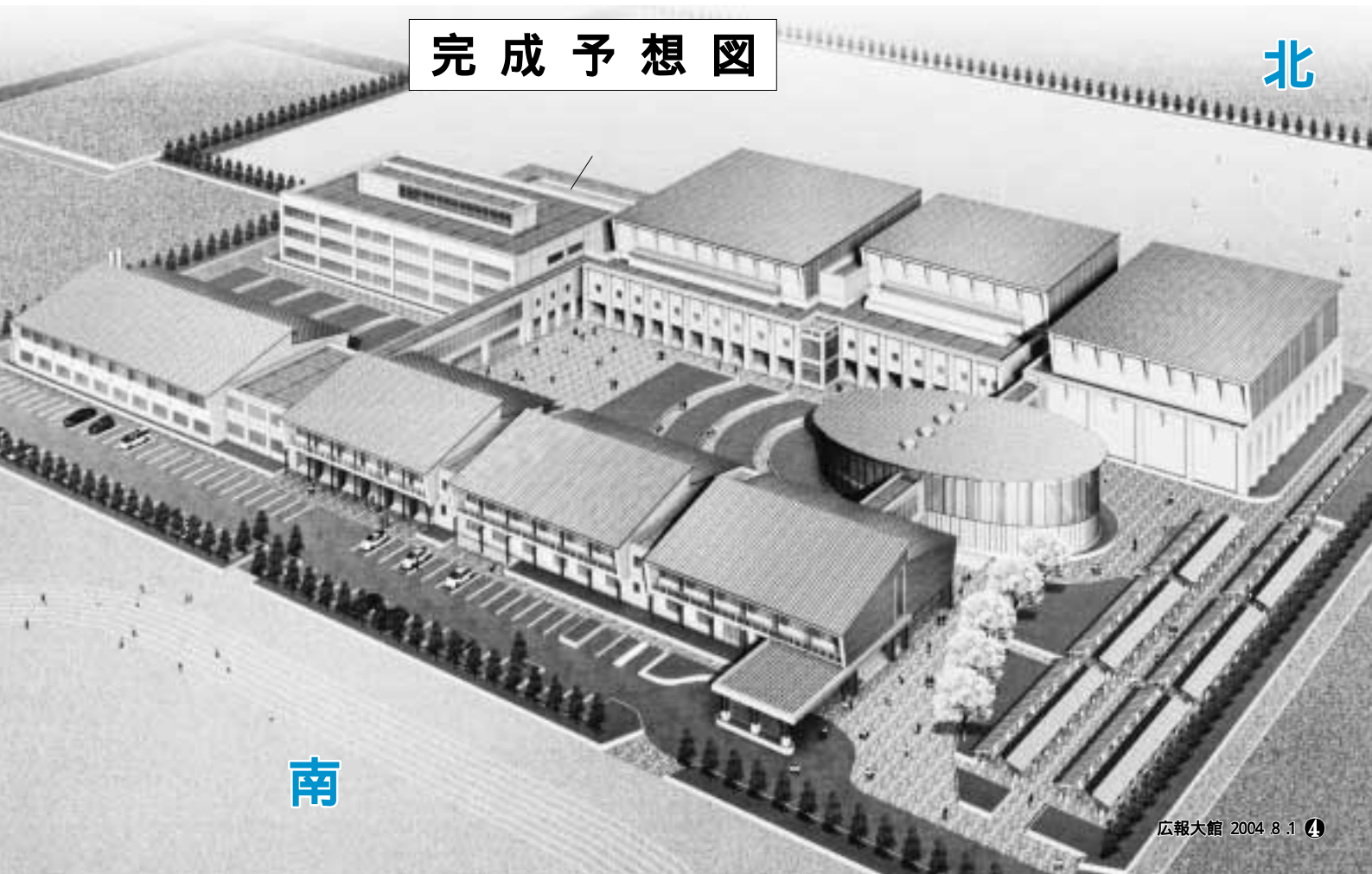
中学校は少人数指導

中学校は2学級、少人数指導や中・高教員の連携など、指導法を工夫しながら、生徒の個性に応じたきめ細かな指導をし、ていねいな授業、分かる授業を行います。また、ゆとりを生かし、十分な時間をかけて学習を積み重ねて、基礎・基本の定着を目指します。

施設の紹介

- ① 中学教室棟・管理棟
木の香りに包まれ、落ち着いた環境の中で、学習が進みます。
- ② 特別教室棟
理科室、美術室など、中・高共有になっています。
- ③ 高校教室棟
屋内に中庭を配置し、普通教室のほか、充実した機能の国際情報科実習室があります。
- ④ 体育館
体育館は、中・高体育館のほか、柔道や剣道がいつでもできる小体育館も配置されています。
- ⑤ メディア棟
円形で、大館の特産品「曲げわっぱ」をイメージ。300人を収容できるホールやコンピュータ室、図書館が配置され、地域にも開放できる空間です。
- ⑥ プール
- ⑦ 自転車置き場
- ⑧ 野球場
- ⑨ 陸上競技場、テニスコート

完成予想図



北

南